

第5回香美市立美良布保育園建設検討委員会
会議録要旨

【開催日時】 令和3年7月2日（金） 19時00分～20時10分

【開催場所】 香美市役所本庁舎 3階会議室

【出席者】 浜田委員長、信崎副委員長、江西委員、井村委員、山下委員、式地委員、
森田委員、小松委員、杉本委員、五百藏委員、中山委員、前田委員 12名

【欠席者】 井本委員 1名

【事務局】 時久教育長、秋月教育次長、公文課長、小松班長、小松係長（教育振興課）
小松班長（企画財政課）

【傍聴者】 5名

【要 旨】

1 開 会

事務局より開会宣言

2 あいさつ

教育長よりあいさつ

事務局より、資料の確認、出席委員が定足数を満たしており会議が成立することの報告。
委員長より、会議の公開について確認のうえ、傍聴人の入室を許可。

3 議事（会議の議長は委員長が務める）

（1）報告

【議長】

委員の交代について、報告させていただきます。前回2月に行われた会議まで、美良布保育園の岡本由美園長が委員を務めておりましたが、4月1日付の人事異動により、岡本園長が退職され、新たに山下佐智園長が美良布保育園に配属となりました。これに伴い、山下園長に本委員会の委員を務めていただくこととなりました。

【山下委員】

あいさつ

（2）建築計画・施設設計における基本方針について

資料1により、修正案の説明。

【議長】

前回までかなり議論をしてきた内容ですが、これについて各委員から意見・質問等ありませんでしょうか。

（特になし）

【議長】

特にご意見等ないようですので、建築計画・施設設計における基本方針については、修正案のとおりでご承認いただけますでしょうか。

（異議なし）

（3）仮園舎設置場所の検討状況について

資料2-1から資料2-4により、仮園舎設置場所の検討状況について説明。

【議長】

私の方からも補足で説明させていただくと、資料でお示ししている工事費等経費については、あくまで概算金額であります。現在、資材・資源関係の価格が上がっていている状況もありますので、実際には、これ以上の経費が必要な可能性があると考えていただければと思います。

それから、事業のスケジュールについてですが、当初計画では令和8年4月開所とい

う計画でした。私個人としては、今回示された計画よりもさらに短くしたいと考えています。令和7年4月に開所できるくらいのスピード感で取り組んでいただきたい。その方が予算的にも少なく済むと思います。

そのことを踏まえて考えたときに、案3のように、広い面積の土地を探して所有者と交渉をするということになると、事業期間が長くなる可能性があります。できるだけ交渉等に掛かる期間を短くしたいという考えがありますので、今回事務局からの提案としては、交渉が不要な市有地に仮園舎を建てる案1・案2の提案が主となっているところです。そのことも踏まえてご意見をお願いします。

【委員】

子育てセンター美良布は建て替え後も現地に残るということですので、工事期間中の仮園舎も近いところにあった方が、支援センターを利用する子どもたちのためにも良いかなと思います。それと、離乳食を食べる赤ちゃんを預かることが多いのですが、1日に6回ぐらい食事があります。食事は仮園舎の調理室で作ることになるので、必要に応じて取りに行かなければなりません、あまり遠くになると難しい面が出てくるかなと思います。色々と工夫しながら運営していかなければならないとは思いますが、支援センターを預かる立場としては、できるだけ近い場所に仮園舎があった方がありがたいです。

【議長】

確かに、これまで用地だけの話で大体進んでいましたが、現場で運営する立場としては、工事を行っている期間、運営しやすい場所に建てほしいというのは当然の意見だと思います。

【委員】

一番大切なのは、美良布保育園や子育てセンター美良布で働く現場の皆さんの意見だと思いますので、それを尊重していただければと思います。

また、子どもたちの安全面が最優先だと思いますが、一番懸念するのは、工事期間中の送迎用道路についてです。道幅が狭く、朝夕の送迎ラッシュ時には混雑しますので、危険がないような進入路、駐車場を検討してほしいと思います。

【委員】

仮園舎 500 m²ということで航空写真に図示されていますが、現園舎と比べるとかなり小さく感じます。この広さで大丈夫なのでしょうか。

【事務局】

高知県内で仮園舎等の施工実績がある事業者に参加事例を確認しました。定員 130 人規模の保育園で、必要な設備・面積を確認したところ、500 m²あれば充分であるということでした。または、「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」で年齢ごとに一人当たりの基準面積が定められていますが、認可定員を 130 人としたときに、その基準を満たす面積となっています。

【議長】

それは、2階建てとしての面積でしょうか。

【事務局】

これは、1階建てとして考えた時の面積です。延べ床面積が500㎡あれば足りるということですが。

【委員】

先ほど五百蔵委員が言われたように、現園舎と比べてすごく狭いように感じますが、職員室やホール、子どもが行きかうスペースなどは想定されているのでしょうか。

【事務局】

想定としましては、必要最低限の面積を確保するという方向で考えていますが、検討を進めるうえで、どうしても狭いということになれば、一部2階建てなどの対策が考えられると思います。

【委員】

調理室も含めての面積でしょうか。

【事務局】

はい。調理室も整備しての面積です。

【議長】

500㎡は法的に定められた必要最低限を満たす面積ということ。また、実際問題としてこの面積では狭いとなったときに、1階建てに固執すれば、必要面積が増加して、資料2-2における案1-2の形になる可能性があるということ。あるいはまた、一部2階建てにするという可能性もあるということですね。

【委員】

現場としては、仮園舎は現園舎の近くが希望です。毎年避難訓練等も行っていますが、仮園舎の場所が香北支所から遠く離れた場所になってしまうと、万が一地震等の大規模災害が起こったときに、大きな不安があります。工事中の園児の安全が確保される形で、現園舎の近くに仮園舎ができるというのが理想だと考えています。

【委員】

現園舎と比べて仮園舎が狭いという話がありましたが、現園舎は一部使っていない部屋があったり、倉庫として使っている部屋があったりします。それを勘案しても狭いということになるかもしれませんが、そのときは一部2階建てにするなどの検討をしながら、新園舎が建つまで、少しの期間は我慢するということが必要かなと思います。

【委員】

保育園は備品・物品が多くあると思いますが、それらの収納場所は考えられているでしょうか。

【事務局】

仮園舎の想定面積には、収納場所というのはあまり勘案されていないというのが実情で、今後の検討課題だと思います。また、新園舎が建つまでの期間、香北町内にあります現在休園中の双葉保育園に仮置きするなどの対応もできると思いますので、検討していきたいと思います。

【委員】

新園舎には防災用の備蓄倉庫も整備される予定でしょうか。

【事務局】

防災倉庫について、事務局としては当然整備すべきものと考えておりますが、どういった形で整備するかについては、今後具体的な検討を進めていく中で決めていくようになります。

【委員】

仮園舎で運営するときにも、広いホールのような場所が必要だろうと思います。仮園舎の中に整備されるのが理想的だろうとは思いますが、近隣にホールを備えた集会施設がありますので、それらを活用できれば、仮園舎 500 m²という広さも無理のない広さになるのではと思います。

【議長】

他にご意見ありませんでしょうか。

【委員】

新園舎の建設現場近くに仮園舎を建てることとなると、音の問題がありますので、防音壁などの対策が必要かと思います。また、仮園舎が現園舎の近くに建てば、子育て支援センターとの連携や、ホールの使い方としてちょっと遊びに行くといったことも可能でしょうか。

【事務局】

子どもを連れてちょっと遊びに行くといったことは可能だと思います。また、基幹集落センターの 2 階にホールがありますので、そこを事前に申請して使用させていただくことも考えられると思います。

【委員】

香北支所としても、保育園の活動に基幹集落センターを使用させていただくことは全く問題ないと考えています。ただ 1 階の会議室は、今後市立図書館香北分館として使用さ

れることとなります。また、その他の部屋についても、事前に申請していただければ問題ないですが、急に使用したいとなっても、別の予約があるなどして対応が難しい場合があると思います。

【委員】

基幹集落センター1階会議室が図書館として整備されるのはいつからでしょうか。

【委員】

9月から10月頃からと聞いております。

【委員】

では、美良布保育園の工事期間には全く影響ないということですね。

【委員】

はい。R4年4月にはオープンしていると思います。

【議長】

様々なご意見をいただきました。総合的に考えて、もし仮に、香北支所に近い案1の場所に仮園舎を建てるということになった場合に、香北支所との協力・連携が大事になってくると思いますが、そのあたり前田委員いかがですか。

【委員】

香北支所の北側に仮園舎が建つということについては問題なく運営できると思います。ただ懸念するのは、説明の中で、送迎用の駐車場に仮園舎予定地の南側駐車場を使用するという話がありました。朝夕の送迎時、一斉に車が来た時にスムーズに走行できるルートを考えておかないと、Uターンなどするようになると混雑するし危険があると思います。

【事務局】

仮園舎予定地の南側駐車場を送迎用として使用する場合に、一つの案としては、香北支所と基幹集落センターの間の道路から進入して、送迎後、現園舎東側の道路を南に出るという一方通行のルートが考えられます。

【議長】

香北支所の協力が欠かせないとは思いますが、8時30分ごろの送迎が多い時間帯は、仮園舎予定地の南側駐車場を送迎用として仕切って使用させるなど、柔軟な対応でご協力をいただきたいと思います。
現在、案1の内容についての議論しかできていません。現場を預かる先生方のご意見として、案1が望ましいという部分があるので、なかなか他の意見は言いにくいという面があるかもしれませんが、実際、保育をする上での効率や子どものことを優先的に考えると、案1がいいのではないかという方向で、現在のところ話が進んでおります。

【委員】

私も案1が現実的かなと考えています。音の問題もありますが、子どもたちとしては、比較的環境が大きく変わらないということでストレスが少ないのかなと思っています。心配するのはやはり送迎の時の混雑です。特に案1-2のパターンで仮園舎の北側駐車場に保護者が駐車するというようなことになると、大渋滞となって、危険性も高まると思います。香北支所とも連携して慎重に検討してもらいたいと思います。

【委員】

送迎で保護者が保育園に入ると、10分～15分と時間がかかることも考えられます。その間ずっと駐車されると駐車場が足りなくなるかもしれません。香北支所としても協力しますが、交通整理とか一般の方への駐車制限をかけるようなことはできないかなと思います。

【委員】

市道の切り替えを現スケジュールより前倒しして、仮園舎運営前に通行できるようにすることで、ルートを確保するというのも考えられると思います。

【委員】

保育園の東側の道路はかなり狭いですが、市道に沿う水路に蓋をするなどすれば、市道の幅員を広げられて行き違いもできるかなと思います。
また、新園舎に建て替えをした場合に、影響のある周辺世帯が何軒かありますが、それら関係住民への説明というのはいつ頃になる予定でしょうか。

【事務局】

具体的にいつ頃というのは決定していませんが、早めに説明に行かなくてはならないと考えています。

【議長】

ぜひ、事務局と香北支所、保育園、保護者の方々、地元の皆さんなど、色々な方が関わって、安全面に配慮した運用など具体的な内容について、別途話し合っただければと思います。

【事務局】

そのようなことについても、検討しながら進めていきたいと考えております。また、周辺住民の皆さんには、具体的な建設計画ができる前にでも、早めにご説明に伺いたいと思います。

【委員】

現園舎の北側に新田井水路があって、その付け替えについても代表の方にご説明に行かなくてはならないと思います。グレーチングで蓋をするなどの相談についても、併せて、早めにお話に行った方がいいだろうと思います。

【事務局】

新田井の代表の方のところへも、早めに相談に行くようにしたいと思っています。その際に、ご協力をお願いするとともに、蓋をしてもいいかなどのご相談についても、併せてさせていただきたいと考えております。

【委員】

案 1 で通ればというところですが、せっかく新園舎が建つ場所のすぐ近くに仮園舎があるということになれば、子どもたちに、建物が建っていく現場というか、どういう風に造られていくのかというところを、ぜひ見せてあげてほしいと思います。滅多にない機会だと思いますので。

【委員】

隣に新しい建物ができていく楽しみというか、ワクワク感というものが子どもたちにもあって、興味を持って見ていくと思います。

【委員】

すごくいいと思います。安全に気を付けてぜひ見せてあげてほしいと思います。

【議長】

香北町の歴史の 1 ページを飾る出来事だと思いますので、動画にするとか写真にするとか、いろいろな形で残していただければと思います。

【委員】

案については、皆さんからこれまで意見が出てきたとおり、案 1 の方向性でいいだろうと思っています。また、新園舎が建っていく現場の見学など、地元の施設に思いを寄せていくような取り組みについても、小学校としてできることがあると思います。

【議長】

様々なご意見をいただきましたが、議題（3）仮園舎設置場所の検討状況については、案 1 の方向で進めるということで異議ありませんでしょうか。

(異議なし)

事務局としてはくれぐれも慎重に進めてほしいと思います。それと同時に、駐車場用地など様々な課題はありますが、スケジュール的には前倒しして、できる限り早めに開園できるように、取り組みを進めてほしいと思います。
それと、新田井水路の付け替えについて、事務局から説明があればお願いします。

【事務局】

新田井水路を付け替えて現駐車場の北側へ大きく取り廻すような形になり、延長距離が伸びます。延長距離が伸びますので勾配が緩やかになります。建設課に協力を依頼し

て測量をしたところ、現状約1%の勾配があるところ、付け替え後は約0.6%の勾配と
なることが分かりました。公益社団法人日本道路協会が示している「道路構造令の解説
と運用」によると、道路側溝の縦断勾配は、0.3%~0.5%あれば十分という基準になっ
ておりますので、問題なく水は流れると考えられます。

【議長】

他にご意見等ありませんか。特にないようであれば、以上で議事を終了させていただきます。